

小・中学校の卒業式、入学式の告辞について

上記の議案を提出する。

令和 3 年 2 月 12 日

提出者 立川市教育委員会
教育長 小町邦彦

理由

小・中学校の卒業式、入学式の告辞を定めるため。

告 辞（案 小学校・卒業式）

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

卒業証書を受け取った皆さんの心には、6年間の出来事が思い起こされていることでしょう。友達との話し合い、委員会活動やクラブ活動など、皆さんは多くの人との関わりの中で、自ら学ぶ力や、相手を思いやる心、スポーツに親しむ意欲と体力を身に付けてきました。

6年生の1年間は、新型コロナウイルス感染症の影響によって、移動教室などの行事が中止となり、給食の時間は前を向いて静かに食べるなどたくさんのご我慢でしたが、その一方で、タブレットPCを活用した新しい授業など、新たなチャレンジが始まった年となりました。皆さんは、その1年間を最高学年として過ごしてきました。感染予防を心掛けながら、学校のリーダーとして行動し学び続け、成長してきた皆さんは立派です。どうぞ自信と誇りを持ち、胸を張って卒業してください。

その一日一日を支えてくださったのは、先生方をはじめ、職員や地域の方々、そして今日、この卒業の日を、誰よりも喜んでくださっている保護者の皆さまです。皆さんの成長を見守り、励まし続けてくれたことを忘れずいてください。「ありがとうございます」という感謝の気持ちをもって、これからの毎日をよりよい日々にしていくってください。

さて、皆さんは、世界大会の優勝回数28回、パラリンピックでは連覇を含めた3つの金メダルを獲得した日本人アスリートがいることを知っていますか。

それは車いすテニス選手の国枝慎吾さんです。

国枝選手は、9歳の頃、脊髄腫瘍により半身麻痺となり、車いす生活を送ることとなりました。その2年後、11歳の頃、お母さんの勧めで車いすテニスと出会いました。しかし、最初から世界を舞台に大活躍…、

とはいかなかったようです。

それにもかかわらず、国枝選手は「自分をどうにか変えたい」という思いで挑戦を続け、このような素晴らしい記録を残しました。

皆さんもいずれ大人になり、様々なことに挑戦し、地球のどこか、中には宇宙で活躍する人もいるかもしれません。どこであっても、国枝選手のように、自分の可能性を信じて、ねばり強く生きる人に成長してほしいと願っています。地域や人と人とのつながりの大切さを学んだ「立川市民科」をはじめ、小学校で学んだこと、全てが将来の皆さんの力になります。

4月から、中学生になる皆さん。今、世界は、大きな変化の中にあります。そのような時だからこそ、何があっても「負けない勇氣」「あきらめない勇氣」を大切にしてください。そして、友達や周りの人を大切にすることを常に心に留め、社会で生き抜く力を培っていくことを期待しています。

保護者の皆様、本日、お子様が晴れの卒業の日を迎えられましたことを、心よりお祝い申し上げます。この6年間、お子様を温かく見守り、支えていただきました。そして、学校とともに歩んでいただきましたことに感謝申し上げます。今後も引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、校長先生をはじめとする教職員の皆様、そして本校のために、様々な方面から御支援、御協力いただきました地域の皆様方に感謝を申し上げ、告辞いたします。

令和三年三月二十日

立川市教育委員会

告 辞（案 中学校・卒業式）

卒業生の皆さん、本日はご卒業おめでとうございます。

九年間の義務教育の全課程を修了されましたこと、心よりお祝い申し上げます。

皆さんが、3年生になった今年度は、新型コロナウイルス感染症により、当たり前であった学校生活を変えることを余儀なくされました。卒業式や入学式も形を変え、多くの授業や行事・部活動など学校生活のほとんどが新しいスタイルに移行せざるを得ませんでした。それでも、皆さんは最高学年として、学校の中心として、先生方とともに学校を引っ張ってきてくれました。

思い出してみてください。休校期間が明けて登校した時のクラスの様子、友達的笑顔はこれまでにない程、輝いて見えたことでしょう。仲間や人と人のつながりの大切さを心から実感し、仲間と一緒に歩いていこうと思えたのではないのでしょうか。

さて、皆さんはJAXA宇宙科学研究所の小惑星探査機の「はやぶさ2」を知っていますか。「はやぶさ2」は、初代「はやぶさ」で経験したエンジントラブルなど、あらゆる困難を想定して設計され、昨年12月、小惑星リュウグウから多くの土や石などを採取し、それらが入ったカプセルを、宇宙からオーストラリアの砂漠に落下させることに成功しました。そして現在は、別の天体の探査へ向かう10年の拡張ミッションへと旅立っています。この小惑星リュウグウから採取した土や石は、太陽系の成り立ちなどを解明する手がかりとなるなど、大変重要な意義をもたらすといわれています。

コロナ禍で様々な制約があったにもかかわらず、プロジェクトメンバーが協力して成し遂げた「はやぶさ2」のミッションは、困難

を乗り越え、あきらめずに努力し続けることの大切さを教えてくれました。皆さんが、この一年間取り組み続けた努力も、きっと未来につながる確かな一歩となるでしょう。

義務教育を終え、新たな世界に飛び立つ皆さんの心の中には、希望とともに、不安な気持ちもあると思います。しかし、皆さんが身につけてきた、自ら学ぼうとする意欲やチャレンジ精神、仲間との絆は、夢へと進む心の糧となって皆さんを支えてくれるはずです。本校で学んだ日々に、地域で学んだ日々に、誇りをもって羽ばたいってほしいと思います。そして、主体的な担い手として、よりよい社会づくりに向けて活躍されることを期待しています。

保護者の皆様におかれましては、義務教育を立派に修了し、卒業証書を手にしたお子様をご覧になり、お喜びもひとしおのことと存じます。誠におめでとございます。今後もお力添え賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、これまで熱心にご指導いただきました校長先生はじめ教職員の皆様、本校の教育活動に温かいご理解とご協力をいただきました保護者の皆様、地域の皆様に深く感謝申し上げます。とともに、改めて卒業生の皆さんの前途を祝して告辞いたします。

令和三年三月十九日

立川市教育委員会

告 辞(案 小学校・入学式)

一年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

皆さんは今日から小学生です。小学校では勉強や運動をしたり、休み時間に友達と遊んだり、楽しいことがたくさんあります。もしも困ったことや分からないことがあったら、先生方やお兄さん、お姉さんたちに聞いてください。きっと優しく教えてくれます。

また、皆さんの登下校の安全を見守ってくださる方々や学校の勉強をお手伝いしてくださる地域の方々など、先生以外にも学校のために働いてくださる方がたくさんいます。皆さんの楽しい学校生活の応援団です。そんな地域の方々に、「ありがとうございます」の気持ちを込めて、大きな声で、元気に挨拶ができる小学生になってください。みなさんの元気な挨拶で学校や地域全体がもっともっとなるべく元気になります。

保護者の皆様、お子様のご入学を心よりお祝い申し上げます。

子どもたちは次代を担うかけがえのない存在であり、我がまち立川の未来を築く市民であり宝です。保護者の皆様をはじめ、地域の方々と学校が連携し、生きる力をはぐくみ、確かな力、やさしい心、個を輝かせ、社会のために役立つととするひとつづくりを実現することができるよう、ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、校長先生をはじめ、教職員の皆様には、子どもたち一人一人が、新型コロナウイルスに気をつけながらも充実した学校生活を送れるよう、温かくご指導くださいますことをお願い申し上げます、告辞といたします。

令和三年四月 日

立川市教育委員会

告 辞（案 中学校・入学式）

新入生の皆さん、本日はご入学おめでとうございます。

皆さんは、今日から始まる中学校生活に、期待と希望で胸を膨らませていることと思います。

中学校の三年間は、新しい知識や技能を身に付け、豊かな人間性が育つ大切な時期です。

自分の目標をしっかりと持ち、進んで学習や運動に取り組み、学ぶことの厳しさや楽しさを体験して、確かな力を付けていくてください。

今、世界中で新型コロナウイルスが猛威を振るっています。しかし、私たち人類はウイルスには負けません。皆さんの小学生活最後の一年間は、感染症対策のために移動教室などの行事が中止になったり、友だちとの距離を気にかけたりするなど、学校生活が大きく変わりました。そのような中で寂しさや不安を乗り越え、入学式を迎えています。今、皆さんが経験していることは、家族や仲間を大切にし、自分自身も大切にするという、思いやりと共感の心につながっています。この経験を通して、どんな困難な状況の中でも、人と人が支え合い、助け合えば乗り越えられるという希望をもって、自ら学びに向かってほしいと思います。

また、皆さんはこれからの中学校生活で、初めてのことや難しいことに何度となく挑戦することになるでしょう。そのときは、周りにいる友達と互いに助け合い、知恵を出し合い、前進してい

ってください。そして皆さんが、小学校の立川市民科で学んだことを地域貢献活動などで実践し、地域のリーダーとして、さらにとくましく成長し、活躍してくれることを期待しています。

保護者の皆様、本日はお子様のご入学、誠におめでとうございます。中学校の三年間は、子どもたちの、もの見方や考え方が広がる時期です。特に、心の発達の著しい時期であるだけに、迷ったり悩んだりする時期でもあります。

ご家庭におかれましても、お子様の願いや思いを受け止め、よりよい生活習慣が築かれるように、導いていただきたいと思います。そして、子どもたちの健やかな成長のため、学校教育へのご理解とご協力を、お願い申し上げます。

最後になりましたが、校長先生をはじめ教職員の皆様、地域の皆様におかれましては、子どもたちへ深い愛情を寄せられ、学校と地域が一体となって、よりよい校風を築いていかれますようお願い申し上げます、告辞いたします。

令和三年四月七日

立川市教育委員会